

QL Editor 主なアップデート内容

V5.1.0(Win)

V5.1.0 の新機能

- CL/QL ファームウェア V5.10 に対応しました。

V5.1.0 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

V5.0.0 の新機能

- CL/QL ファームウェア V5.00 に対応しました。
- 画面の表示サイズを切り替えるズーム機能を追加しました。

V5.0.0 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V5.1.0(Mac)

V5.1.0 の新機能

- CL/QL ファームウェア V5.10 に対応しました。
- macOS 10.14 に対応しました。

V5.1.0 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

V5.0.0 の新機能

- CL/QL ファームウェア V5.00 に対応しました。
- 画面の表示サイズを切り替えるズーム機能を追加しました。

V5.0.0 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V5.0.0

V5.00 の新機能

- CL/QL ファームウェア V5.00 に対応しました。
- 画面の表示サイズを切り替えるズーム機能を追加しました。

V5.00 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V4.5.0

新機能

- CL/QL ファームウェア V4.50 に対応しました。
詳細は CL/QL V4.5 追補マニュアルをご参照ください。

V4.5.0 で修正した不具合

- With Recall がオフになっている I/O デバイスがあるときに、Editor と本体を Sync しても、HA パラメーターが同期しない不具合を修正しました。

V4.1.1(Win)

修正した不具合

- QL V1.0x、CL V1.70/V2.0x で作成された Scene データが、Out of Range の表示が出てロードできない不具合を修正しました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V4.1.0

新機能

- QL ファームウェア V4.10 に対応しました。
- CSV ファイル書き出しのオプションが追加されました。
- CSV ファイルの読み込みで、認識できる表記が増えました。
- 詳しくは [QL V4.1 追補マニュアル](#)をご覧ください。

V4.0.1(Mac)

修正した不具合

- QL V1.0x、CL V1.70/V2.0x で作成された Scene データが、Out of Range の表示が出てロードできない不具合を修正しました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V4.0.0(Win)

新機能

- QL ファームウェア V4.00 に対応しました。
- チャンネル名(およびカラー、アイコン)、インプットパッチ、アウトプットパッチ、その他のパッチのデータを CSV ファイルとして読み込み/書き出しできるようになりました。

V4.0.0(Mac)

新機能

- QL ファームウェア V4.00 に対応しました。
- チャンネル名(およびカラー、アイコン)、インプットパッチ、アウトプットパッチ、その他のパッチのデータを CSV ファイルとして読み込み/書き出しできるようになりました。

V3.1.0(Win)

新機能

- QL ファームウェア V3.10 に対応しました。

改善点

- Port to Port 機能で外部の QL をパッチした QL に QL Editor を接続した場合、外部 QL のポートが正しくパッチされていないときは、コンソールと同様に QL Editor でも A.GAIN ノブが非表示になるようになりました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V3.1.0(Mac)

新機能

- QL ファームウェア V3.10 に対応しました。
- Mac OS X 10.11 に対応しました。

改善点

- Port to Port 機能で外部の QL をパッチした QL

V3.0.0(Win)

新機能

- QL ファームウェア V3.00 に対応しました。
- Overview ウィンドウ上のマウス操作で CH COPY(チャンネルコピー)と CH MOVE(チャンネルムーブ)ができるようになりました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V3.0.0(Mac)

新機能

- QL ファームウェア V3.00 に対応しました。

- Overview ウィンドウ上のマウス操作で CH COPY(チャンネルコピー)と CH MOVE(チャンネルムーブ)ができるようになりました。

修正した不具合

- - アンインストーラーが Gatekeeper に対応していなかった不具合を修正しました。

NOTE

Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのコンソールファイルとして保存されます。したがって、All タイプのコンソールファイルを開いて SAVE で保存すると、ライブラリーデータのみのコンソールファイルで上書き保存され、その他のデータが消失することにご注意ください。その場合は SAVE AS で別名保存することをおすすめします。

V1.0.8

新機能

- QL ファームウェア V1.08 に対応しました。

NOTE

- Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのファイルとして保存されます。SAVE で上書き保存すると All タイプの Console File がライブラリーデータのみの Console File として保存されますので、SAVE AS で別名保存する事をおすすめします。

V1.0.3

- QL ファームウェア V1.07 に対応しました。

NOTE

- Library ウィンドウで SAVE または SAVE AS を実行すると、開いているタブに応じたライブラリーデータのみのファイルとして保存されます。SAVE で上書き保存すると All タイプの Console File がライブラリーデータのみの Console File として保存されますので、SAVE AS で別名保存する事をおすすめします。

V1.0.0

- 初期リリースバージョン